

出生于千叶县的插画家兼平面设计师 **Nadesico Rin** 的风格侧重于日本艺术和文化的传统方面。在她的官方网站上，她表达了对日本艺术和文化的热爱，这种审美观提升了她并引导她成为艺术作品的焦点。

Nadesicio 艺术作品的主要焦点是乙女（即日本少女），结合了美人画（美丽女性的艺术作品，如浮世绘木版画）的元素，同时庆祝歌舞伎、和服、佛教，甚至吉他等其他兴趣。她以这些美丽的**女性为艺术焦点**，温柔地展现“女性潜藏的力量”，以及睿智刚毅的美。





番傘
ばんがさ

普段使いの安価な和傘。
天和頃(17世紀後半)大坂で発祥したらしい。
商家の使用人が屋号や番号を書き込ん
でいたので、番傘と呼ばれるように。



蛇の目傘
じゅうのめがさ

和傘のスタンダード。今も昔も大人気。
元禄頃(17世紀末)に登場したと言われる。
番傘を改良した高級品。
模様がへびの目に見えることから名前がついた。



両天傘
りゅうてんがさ

雨にも晴天にも使える。
カッパもなく濡も塗ってないので、
基本的には日傘。
藍色の紙を張り、薄く油を引いてある。



奴蛇の目傘
ぬびのめがさ

中心の部分は黒く塗りつぶさず
黒面だけを薄黒く縁取りしてある蛇の目傘。



カッパ

雨用の番傘には
頭紙こと『カッパ』
が不可欠です！
これがないと雨水で
傘を濡らしてしまう。



透塗りで防水加工してある。
江戸時代の蛇の目傘には
『カッパ』はつけない。

『カッパ』を付けた
蛇の目傘は、明治以降なので描くとき注意！



吾妻下駄

吾妻という遊女に由来



芝罘下駄

三代目歌右衛門に由来

歯の間が長い



芝罘下駄

初代中村歌右衛門に由来



日和下駄

晴天用で歯が低い



堂島

大坂・堂島の商人に由来



あと丸



樽形



あと歯



あと角



足駄

男性用、烏骨用の高下駄



足駄

女性用、烏骨用の高下駄



摺皮付下駄

烏骨用



ぼっくり

禿、少女用



吉原遊女用



半四郎下駄

五代目岩井半四郎に由来







以上内容仅为本文档的试下载部分，为可阅读页数的一半内容。如要下载或阅读全文，请访问：
<https://d.book118.com/978074102050007004>